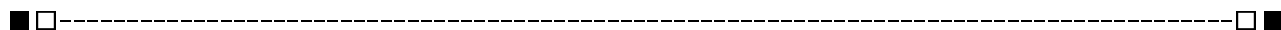


■ □ ----- □ ■
ニュースレター第9号

<TOPICS>

- ◆【MEMORO イタリア本部】基本方針変更<記憶の収集年齢が70歳から60歳に引き下げ>
- ◆【日本メモロ年末特別企画】懐かしい“年末の思い出”動画大募集!
- ◆【第1回メモロ出張ワークショップ】メモロ出張ワークショップ開催(12/8) & メモロ出張ワークショップいたします!
- ◆【メディア掲載】『日本経済新聞(11/24)』『シルバー新報(12/3)』『日経ビジネスアソシエ(12/21 予定)』



みなさま、こんにちは！ MEMORO「記憶の銀行」です。

いよいよ今年もあとわずか。仕事納めや大掃除、正月支度に追われ、あつという間の12月ですが、街中が輝きを増し人々にも活気が溢れ、慌ただしくも心躍る楽しい時期でもあります。

今月は年末特別企画として、みなさまの“年末の思い出”動画を大募集しております。忙しい最中にも東の間肩の力を抜いて、今年1年を振り返りながら、ご家族や近しい方々の“懐かしい師走の思い出”を「記憶の銀行」に“貯金”してください！

そしてどうぞ健やかに、穏やかな良い年末をお過ごしくださいね。



【目次】

- 1)【MEMORO イタリア本部】基本方針の変更のお知らせ、MEMORO 本部世界担当チンツィア・ドルチーニ氏(日本メモロ初代表発起人)近況報告
- 2)【日本メモロ年末特別企画】懐かしい“年末の思い出”動画大募集!
- 3)【第1回メモロ出張ワークショップ】メモロ出張ワークショップ開催(12/8)&メモロ出張ワークショップいたします!
- 4)【メディア掲載】『日本経済新聞(11/24 夕刊・社会面)』『シルバー新報(12/3)』『日経ビジネスアソシエ(12/21 予定)』
- 5)【日本記録映像振興会動画公開(11/28)】日本記録映像振興会(後編)でMEMORO 談話
- 6)今月のおすすめ動画: シリーズ「昭和30年代の中学校(1)師弟の関係」



- 1)【MEMORO イタリア本部】基本方針変更のお知らせ、MEMORO 本部世界担当チンツィア・ドルチーニ氏(日本メモロ初代表発起人)近況報告

【重要なお知らせ】基本方針変更<記憶の収集対象年齢の引き下げ、70歳から60歳へ>

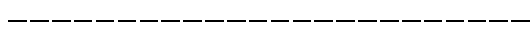
記憶の収集対象年齢が70歳(1940年前生まれ)以上から60歳以上(1950年前生まれ)に引き下げられました!

イタリア本部では、2年半の活動期間を経て、以下の理由から記憶の収集対象年齢を70歳から60歳に引き下げることと決定しました。日本メモロでも、本部の基本方針変更に伴い、記憶の収集対象年齢を70歳から60歳に引き下げます。そして今回の変更により、さらに多くの方の記憶が集められることを喜ばしく受けとめ、いっそう活動に精進してまいります。みなさまからの、より多くの動画の投稿をお待ちしております!



■基本方針変更の理由<記憶の収集対象年齢の引き下げについて>MEMORO イタリア本部

- 1)世界の退職者の平均年齢を考慮し、ほぼ全世界をカバーした年齢が60歳であるということ。
- 2)2年半の活動を通じて、60歳以上の多くの人に記憶を残したいという意思があることが判明したこと。
- 3)「MEMORO」として、退職後においても“記憶を残す”という方法で社会に貢献できる、新たな社会的立場・機会があることを発信していきたいということ。
- 4)第二次世界大戦終結の1945年前生まれ(65歳以上)を収集対象年齢とすることも検討したが、戦争をひとつのテーマとして活動している団体が数多くある中で、やはり「MEMORO」は戦争だけでなく、市井の人々の生活の知恵や伝統・ならわしといった、引き継ぎたいすべての記憶を対象としていることで差別化を図るため、あえて戦争を区切りにはしたくないこと。
- 5)「MEMORO」は“記憶を残す”という意味において、よりよい形に進化していくプロジェクトでありたいということ。



【イタリアより近況報告】

チンツィア・ドルチーニ(日本メモロ初代表発起人/MEMORO 本部世界担当)

みなさま、チンツィアです。今年11月から、イタリア本部の「MEMORO」で世界担当になり、各国の担当者に連絡を取っています。毎日世界中のいろいろな人と話すことはとても面白く、他の国の文化などの勉強もできます。現在、MEMORO 加盟国は11カ国ですが、今後、ベルギー、スウェーデン、ポーランドなど5カ国で活動が開始される予定です。

「MEMORO」はそれぞれの国で活動状況が異なっています。例えば、プエルトリコとベネズエラでは大学の中でMEMOROプロジェクトが始まり、先生と学生が動画を撮影・編集・アップロードをしています。カメルーンはまだ1人で活動していますが、ボランテ

ニアを集めるため、NGOと連携してセミナーを準備しています。ポーランドはまだWeb サイトが立ち上がっていませんが、担当しているスタッフは「MEMORO」に熱心なカップルです。

先日、イタリアの次に古いMEMORO 加盟国であるスペインとドイツの担当者がトリノに来てくれました。MEMORO スペインの担当者はスペイン人ではなく、バルセロナに住んでいるアルゼンチン人です。MEMORO ドイツの担当者はミュンヘンに住んでいるドイツ人です。彼らと直接会って、ゆっくり話ができて、とても良い経験ができました。それぞれの国の担当者の年齢、職業、国、文化、性別は異なりますが、みな、「記憶を守りたい」という気持ちで繋がっています。

現在本部では、“世界の組織”としての「MEMORO」の整理と仕組み作りを目標にしています。例えば、定期的に各国と連絡を取って、MEMORO 活動について紹介する有効なツールを作成すること。もうひとつの目標は MEMORO 世界をどんどん広げていくことです。みなさま、どうぞご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

□ ■ -----

2)【日本メモロ年末特別企画】懐かしい“年末の思い出”動画大募集！

1 周年を迎えた日本メモロでは、懐かしい“年末の思い出”動画を大募集しております。特にお年を召した方にとって暮れの光景は、帰省や仕事納め、歳の市や買い出し、大掃除、お餅つきやおせち料理の準備といった正月支度、そして大晦日など、思い出に色濃く残る風景がたくさんあることでしょう。日本全国各地、さまざまな方からの“年末の思い出”がたくさん集まることを期待しております。前項でお知らせしました通り、今号から 60 歳以上の方々の“記憶”も収集対象となりました。みなさま、どしどし動画をお寄せください！

□ ■ -----

3)第1回メモロ出張ワークショップ開催(12/8) &メモロ出張ワークショップいたします！

【第1回メモロ出張ワークショップ】

12月8日(水)、「第1回メモロ出張ワークショップ」を、学生と社会人を結ぶ活動団体「DANNA method【ダンナメソッド】(<http://www.winpeace.jp/index.php>)」及び、女子大生が憧れの社会人に直接取材し、編集する力を身につけるキャリアフリーマガジン『Lily(<http://www.groundinglab.com/lily/index.html>)』のみなさま向けに開催させていただきました。

大正13年生まれのお寺垣武さん(<http://www.teragaki-takeshi.jp/>)へのインタビューを12月16日(木)に控えた早稲田大学2年生の植松敬さんは真剣そのもの。

「寺垣さんは戦前・戦中・戦後をすべて見てきた人物であり、太平洋戦争中には兵器開発という形で戦争に関わっていた経歴があるため、“戦争”というキーワードでは是非お話を伺いたい」とのこと。現在86歳の寺垣さんが戦地に赴いたのは、植松さんとちょうど同じ年頃。植松さんからの動画のアップロードを心待ちにしたいと思います。

【メモロ出張ワークショップいたします！】

日本メモロでは、「MEMORO」を活用したい有志、NPO、サークル、団体などに対して「MEMORO」の概要、及び動画の撮影・アップロードの方法をご説明する「MEMORO ワークショップ」を開催しています。60歳以上の方を撮影対象とした動画投稿サイトである「MEMORO」は、どなたでも撮影者として参加でき、動画の撮影・アップロード(「撮影の手引き」参照)をさせていただけるサイト。ただし、より多くの方と一緒に撮影の手引きの内容を共有したい、「MEMORO」の概要も説明してほしい、などという場合にはワークショップの出張開催をさせていただきます。開催費は参加者おひとりにつき、ワンコイン(500円)とさせていただきます。参加人数・規模・開催場所によって、柔軟に対応いたしますので、ご興味をお持ちの方は是非お気軽にお問い合わせください。

●撮影の手引き

<http://memorojp.files.wordpress.com/2010/10/e692aee5bdb1e381aee6898be5bc95e3818dver-3.pdf>

●お問い合わせ⇒info.jp@memoro.org

□ ■ -----

4)メディア掲載最新情報！『日本経済新聞(11/24)』、『シルバー新報(12/3)』『日経ビジネスアソシエ(12/21 予定)』

●『日本経済新聞(11/24)』

11/24(火)夕刊・社会面に、日本メモロ「記憶の銀行」についての記事と動画撮影風景(以下取材ご協力の岡田茂様動画)、代表富田直子のコメントが掲載されました。



シリーズ「岡田茂(1) 世田谷区和泉町での空襲」

<http://www.memoro.org/jp-jp/video.php?ID=4689>

1933 年(昭和 8 年)生まれ、岡田 茂(おかしげる)※日本経済新聞取材ご協力

●『シルバー新報(12/3)』

12/3(金)、養老施設などに 3 万部発行している、福祉専門新聞『シルバー新報(<http://www.silver-news.com/>)』のシリーズ・今、気になる TOPICS 欄に、「メモロ」記憶の銀行」映像で世界へ次世代へ」という見出しで、日本メモロ「記憶の銀行」についての記事が掲載されました。

●『日経ビジネスアソシエ(12/21 予定)』

12/21(火)発売予定の次世代ビジネスリーダーのための情報誌(毎月第 1・第 3 火曜日発売)『日経ビジネスアソシエ(<http://www.nikkeibp.co.jp/associe/>)』に、日本メモロ「記憶の銀行」についての記事が掲載される予定です。

みなさま、是非ご一読ください。

□ ■ -----

5)【日本記録映像振興会動画公開(11/28)】日本記録映像振興会(後編 18 分)で「MEMORO」談話

去る 11 月 28 日(日)に公開された「NPO 法人日本記録映像振興会(<http://kirokueizo.com/>)」とのネット対談第 4 回の後編(18 分)で、同会の代表佐古輝人氏(首都大学准教授/社会学)と、日本メモロ代表富田直子が「MEMORO」について対談いたしました。

NPO 法人日本記録映像振興会 ネット対談第 4 回(後編 18 分)<http://kirokueizo.com/05taidan/taidan0004.html>

□ ■ -----

6) 今月のおすすめ動画: シリーズ「昭和 30 年代の中学校(1)師弟の関係」



<http://www.memoro.org/jp-jp/video.php?ID=5111>

1930 年(昭和 5 年)1 月 1 日生まれ 竹内久一(たけうちきゅういち)

団塊の世代が中学生だった頃の中学校の先生のお話(昭和 37 年頃)。ひとクラスが 80 人以上であった時や、先生同士の共同作戦、学校と家庭の役割等々。未だに生徒や先生仲間との交流も続けていらっしゃる御年 80 歳の師をかつての生徒が撮影しました。

【動画撮影・投稿体験談】

～動画のアップは「案ずるより産むがやすし」～ 撮影者 椎原 澄

ニュースレターを読んでくださっているみなさま、こんにちは。MEMORO 理事の椎原 澄です。「若者が高齢者の話を聞いたがる」という発足の「理念」に共鳴して日本メモロの最初からコミットしましたが、なんとルールの改正で「取材対象者」が 60 歳まで引き下げられ、「撮られる側」にも入ってしまった 1950 年の生まれです。スタッフでは最高齢～♪

「MEMORO」の願いのひとつに、一般の方からサクサクッと気軽に動画を投稿していただきたい！ という思いがあります。はたしてそれが私にもできるのか、今回、はじめて投稿にチャレンジしてみました。

そして思ったことは、MEMORO サイト内の投稿の仕方というのは極めてシンプルでわかりやすく簡単だということ！。・。・メモロ内部の人間としては手前味噌になってしまいますが、でも、1 度通過すれば「なるほど、次からは大丈夫」ということが分かりました！ おもしろいもので、1 回手順が完了できると、他の作業をしながらでも片手間にできそう…な気がします。

今回の投稿にあたっては、フリーソフトをインストールして編集にもチャレンジしてみました。IT に詳しくない人間が、どんなところで躓くのかの参考になればと思い、やはり途中でパソコンならではの「行きどまり」を何度か体験して、友人にサポートをお願いしながら。MEMORO サイトに投稿する以前に編集でとまどってはもったいないですからね。

ただし、いずれにしても、動画を 5 分程度に区切って撮影すれば、編集をせずとも投稿は可能です。「案ずるより産むがやすし」が率直な私の体験談です。

□ ■ -----

【マニュアル UP 情報！】

～「★撮影・編集の手引き」を新しくアップしました！～

撮影の手引き Ver.4.0 new!

(<http://memorojp.files.wordpress.com/2010/12/e692aee5bdb1e381aee6898be5bc95e3818dver-4-0.pdf>)

動画編集手順(編集)_初級編 new!

(<http://memorojp.files.wordpress.com/2010/10/e58b95e794bbe7b7a8e99b86e6898be9a086e58b95e794bbe7b7a8e99b86e7b7a8-e5889de7b49ae7b7a8.pdf>)

◆詳細はこちらから⇒★撮影・編集の手引き (<http://memorojp.wordpress.com/manual/>)

□ ■ -----

【ご寄付・ご支援のお願い】

～皆さまのあたたかいご支援をお待ちしております～

◆詳細はこちらから⇒ <http://memorojp.wordpress.com/fund/>

□ ■ -----

【IT ボランティア募集！】

MEMORO「記憶の銀行」では、私たちの活動に賛同して下さる「IT ボランティア」を募集しております。スタッフはそれぞれみな本業を持っています。夜や週末だけの活動も OK です。どしどしご応募ください！

条件:IT・パソコンに詳しい方で英語ができる方(イタリアとのやりとり有り)※英語ができなくても、もちろん大歓迎です！

◆お問合せ・ご応募はこちらから⇒ info.jp@memoro.org

□ ■ MEMORO について

MEMORO「記憶の銀行」は、60 歳以上の方々の記憶を残し未来に伝えていくために生まれた無料オンラインアーカイブです。次の世代に引き継ぎたい記憶を広く一般から収集・公開することによって世代間をつなぐこの活動は、2007 年にイタリアで産声をあげ、今では世界 11 カ国に広がっています。<http://www.memoro.org/jp-jp/progetto.php>

MEMORO「記憶の銀行」 <http://www.memoro.org/jp-jp/> info.jp@memoro.org

=====